

22106 公衆衛生学Ⅱ a、b Public Health II		3年次～ 後期 2単位																	
担当者	村上 りつ子	履修可能学科	F必																
		関連資格	管理・食衛(F)																
サブタイトル																			
授業内容 ・ ねらい	公衆衛生学Ⅰに引き続き、社会や環境と人間の健康との関わりを幅広く理解し、個々の公衆衛生活動の現状から浮かぶ課題、例えば、少子高齢化、国際化が進む現代社会が抱える課題についての解決法を探り、集団としての人間の健康の保持・増進を実現するための知識・技能を学びます。																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 公衆衛生の意義</td> <td>8. 成人・高齢者保健</td> </tr> <tr> <td>2. 保健統計</td> <td>9. 産業保健</td> </tr> <tr> <td>3. 疫学</td> <td>10. 学校保健</td> </tr> <tr> <td>4. 社会保障制度—社会保障制度の現状</td> <td>11. 国際保健</td> </tr> <tr> <td>5. 社会保障制度—医療制度</td> <td>12. 地域保健</td> </tr> <tr> <td>6. 社会保障制度—福祉・介護制度</td> <td>13. 衛生行政</td> </tr> <tr> <td>7. 母子保健</td> <td>14. 衛生法規</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15. まとめ—国民衛生の動向</td> </tr> </table>			1. 公衆衛生の意義	8. 成人・高齢者保健	2. 保健統計	9. 産業保健	3. 疫学	10. 学校保健	4. 社会保障制度—社会保障制度の現状	11. 国際保健	5. 社会保障制度—医療制度	12. 地域保健	6. 社会保障制度—福祉・介護制度	13. 衛生行政	7. 母子保健	14. 衛生法規		15. まとめ—国民衛生の動向
1. 公衆衛生の意義	8. 成人・高齢者保健																		
2. 保健統計	9. 産業保健																		
3. 疫学	10. 学校保健																		
4. 社会保障制度—社会保障制度の現状	11. 国際保健																		
5. 社会保障制度—医療制度	12. 地域保健																		
6. 社会保障制度—福祉・介護制度	13. 衛生行政																		
7. 母子保健	14. 衛生法規																		
	15. まとめ—国民衛生の動向																		
教科書 参考書	教) 苫米地孝之助 編著『Nブックス 社会・環境と健康 改訂公衆衛生学』(建帛社) 参) 「国民衛生の動向 2009」(財)厚生統計協会																		
評価方法	筆記試験、出席状況、受講態度により評価します。																		
事前準備学習 履修条件等																			